

vThrii

Seamless Provisioning

ブイスリー・シームレス・プロビジョニング

マルチプラットフォーム時代の
ソフトウェア元管理ソリューション

Windows も Linux も Mac も 一括メンテナンス

様々なプラットフォームのソフトウェア環境を一元管理

WindowsやLinux、Macなど、それぞれのOSが成熟化している現在、
複数のOSの中から用途に応じて最適なOSを使い分けることは常識となりつつあります。

ソフトウェア環境のメンテナンスは、OS毎に異なる管理手順、
日々報告される脆弱性対策のためのアップデート、
特定のOSバージョンしか対応できない管理ソフトウェアなどにより、
複雑で煩雑な作業となり、作業時間も増大する一方です。

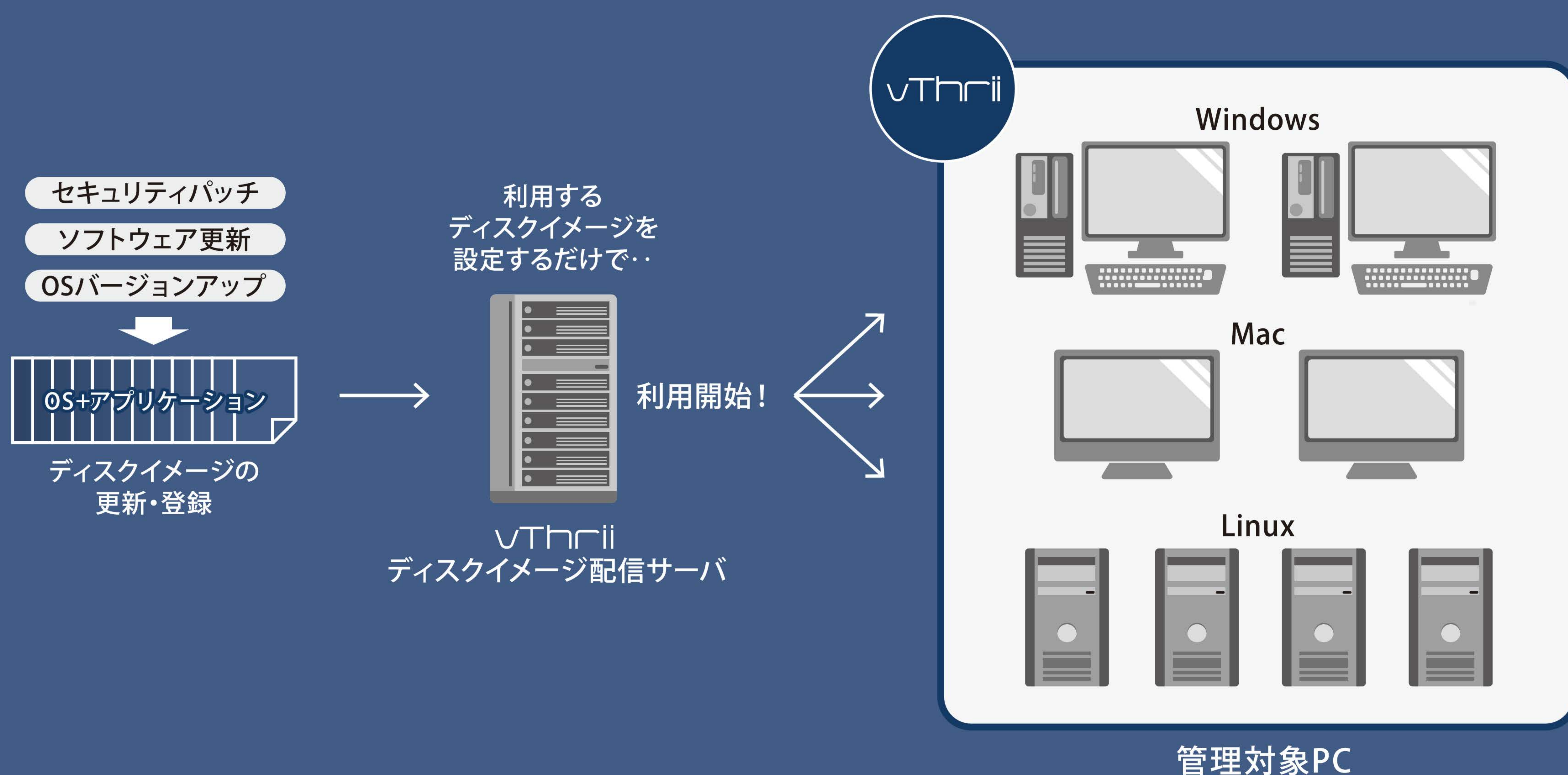
そんな負担を一元管理によって劇的に軽減するのが
vThrii Seamless Provisioningです。

vThrii
Seamless Provisioning

vThrii Seamless Provisioning

ブイスリー・シームレス・プロビジョニング vThrii-P

最新の仮想化技術を活用して、快適な性能を維持しつつ、
PCのディスクイメージをサーバに集約することで、管理の負担を劇的に軽減します。



インテリジェント・ハイブリッド・ストレージ

自由度の高いソフトウェア・ハードウェア環境構成

多彩な運用スタイルを支えるサポート機能

I インテリジェント・ハイブリッド・ストレージ

ストレージの仮想化により、高いメンテナンス性と高速なPC性能を実現します。
高速起動を可能にし、ストレスフリーな環境を提供します。

01 OSネットワークブート/オンデマンド転送機能

vThriiが搭載されたPCを起動すると、サーバ上の指定されたディスクイメージの転送を開始し、OS起動に必要なデータのみを転送し、高速起動を実現します。ユーザが利用中も必要なデータのみオンデマンド転送し、アクセス性能を最適化します。

02 パーシステントキャッシュ機能

サーバから転送されたデータは管理対象PCのHDD/SSDにキャッシュされ、以降のアクセスはキャッシュされたデータを使うため、アクセス性能が向上します。

03 バックグラウンドインストール機能

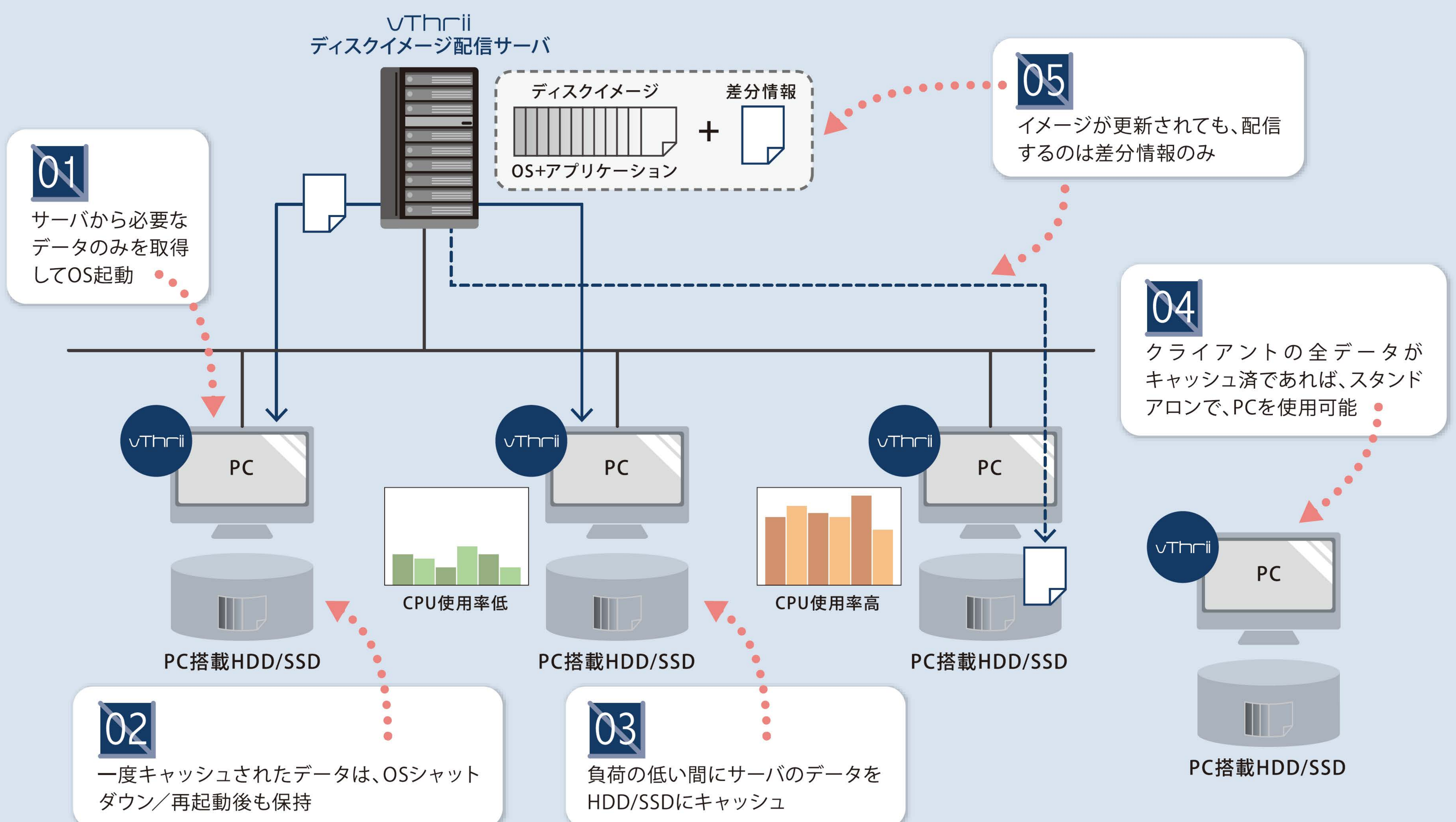
ユーザの利用中も、PCの低負荷状態を検出・活用し、バックグラウンドで未転送データをHDD/SSDへ順次転送することで、将来のディスクアクセスを最適化します。

04 スタンドアロンブート

ディスクイメージのデータを全てキャッシュすると、vThriiディスクイメージ配信サーバに接続することなく、スタンドアロンで動作させることも可能です。

05 差分イメージ更新機能

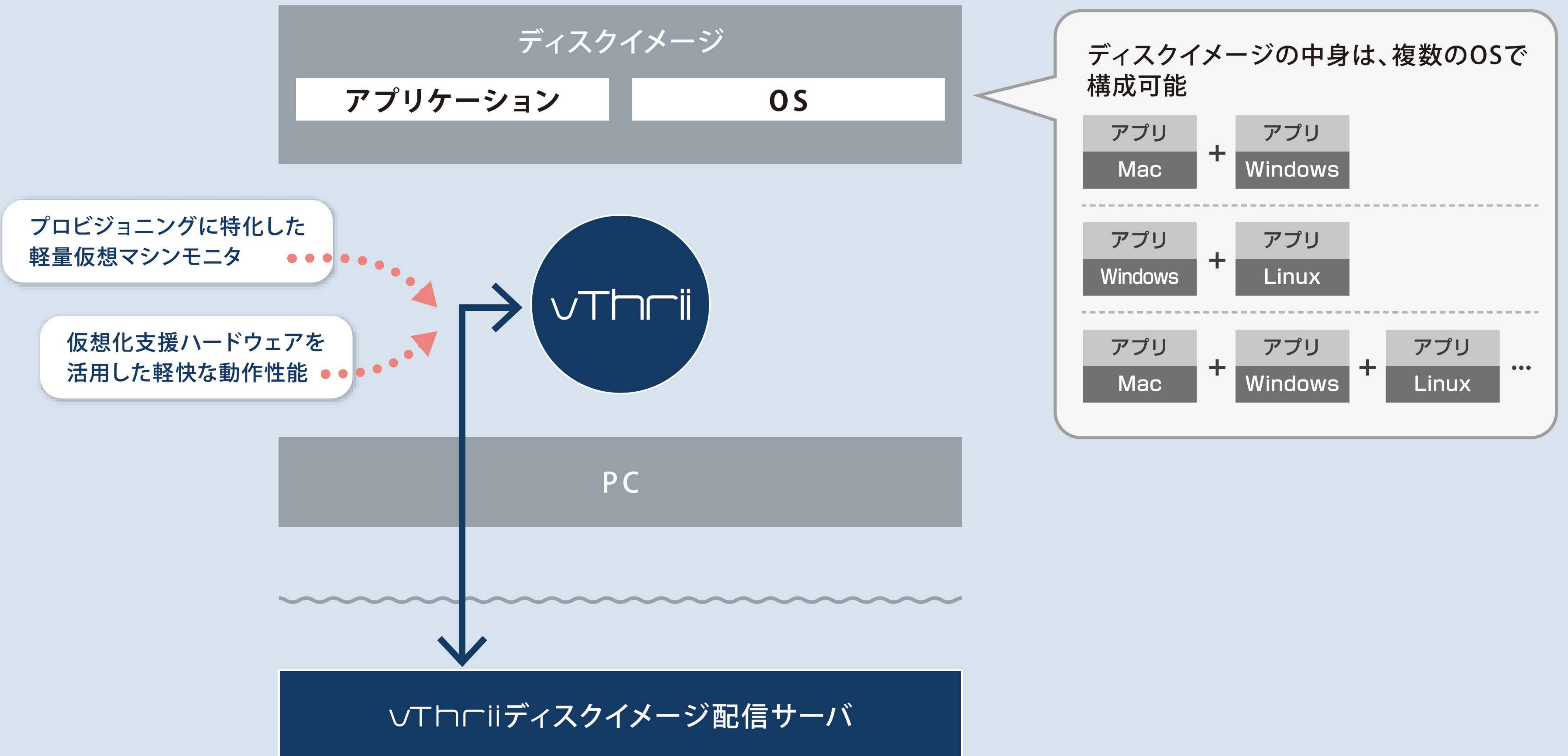
アプリケーションやOSのセキュリティパッチ適用など、少量のディスクイメージ更新に対しては、差分情報のみをサーバ上で別管理し、各PCのキャッシュを活かした効率的なディスクイメージ更新が可能です。
配信のオーバーヘッドが減少し、更新の手間が従来のシステムと比較し、大幅に軽減されます。



II

自由度の高いソフトウェア・ハードウェア環境構成

vThriiは、仮想マシンモニタであるため、複数のOSが組み合わされた環境にも柔軟に対応できます。ブートセクタによるデュアルブートのようなマルチOS混在環境を含め、すべてのOSに対して統一したソフトウェア管理機能を提供します。



vThrii-P Pro と vThrii-P Light

vThrii-PクライアントとしてMac・Windows端末をサポートするvThrii-P Proと多様なWindows端末をサポートするvThrii-P Lightの2種類をご用意しています。どちらもvThrii-Pの基本機能を備えており、管理対象PCの環境、用途に合わせて選択することが可能です。また、Pro版 と Light版を混在させて運用することも可能です。



主にMacをサポートし、プロビジョニングに特化した軽量仮想マシンモニタで、仮想化によるオーバーヘッドを最小化し、より軽快な動作性能が期待できます。



汎用性の高い仮想化の手法を採用することで、多様なWindows端末、デバイスをサポートします。

III

多彩な運用スタイルを支えるサポート機能

ディスクフリーズ(システムリカバリ)機能

VTnrII-Pでは、管理対象PCに必須となる、ディスクフリーズ機能を提供します。ディスクフリーズを有効にして起動すると、OSやユーザによるすべてのディスク書き込みを捕捉して、再起動時に破棄します。問題となるユーザのファイル保存やシステム設定変更からOS環境を保護し、環境復元のためのオーバーヘッドもかかりません。



リカバリ対象外領域の設定

再起動後に残しておきたいデータがある場合には、リカバリ対象にしない領域を指定できます。更新されたウイルス定義ファイルだけを残して、元の環境を復元することも可能です。

オンサイトイメージ更新

更新結果をサーバへ送信することで、差分ディスクイメージが作成されます。差分ディスクイメージは、配信サーバに登録され、未更新の全てのPCに更新データを配信することができます。

ディスクレスブート機能(Light版のみ)

ディスクレスブート機能は、ローカルにHDD/SSDを持たない管理対象PCでVTnrII-Pサービスを実現します。ネットワーク上にファイル・サーバを用意することで、ローカルにHDD/SSDを持つPCと同様の運用が可能になります。この場合にもディスクイメージ配信サーバは変更の必要がなく、ローカルのHDD/SSDを持つPCと混在させた運用も可能です。

Nested Virtualization(Light版のみ)

仮想化環境をネストできるため、VTnrII-P Light上で動作するWindowsに仮想化環境を設定し、その上でLinuxを動作させるなど、ユーザの利用シーンがさらに広がります。

サーバの冗長化・負荷分散

多数のPCが一斉に稼働を開始するような状況においても、VTnrIIがサーバの負荷状況に応じて接続先を自動選択し、高負荷によるレスポンス低下を防ぎます。またサーバの障害時には、登録した代替サーバへ自動で切り替わることで、突発的な運用停止を回避できます。

VTnrII-P 動作環境・価格

■管理対象PCの動作要件

VTnrII-P Pro

VTnrII-P Light

プロセッサ	Intel VT-x / AMD-V機能を搭載したCPU	
ファームウェア	64bit UEFI	
チップセット	制約なし	Intel VT-d / AMD-Viに対応したチップセット
メモリ	128MB + 対象OS動作に必要な容量	1024MB + 対象OS動作に必要な容量
ストレージデバイス	SATA (AHCI) / NVMe仕様準拠のデバイス	Linuxが対応するストレージデバイス
ネットワークデバイス	Intel, Broadcom, Realtek** 各社のGigabit Ethernet	Linuxが対応するネットワークデバイス
EFIシステムパーティション	10MiB	50MiB
対応OS (いずれも 64bit版に限る)	Mac	mac OS High Sierra (10.13) 以降
	Windows	Windows 10
	Linux	Fedora / CentOS / Debian / Ubuntu等の各ディストリビューション

■VTnrII-Pディスクイメージ配信サーバの要求仕様

対応ハードウェア	1ポート以上のEthernetポートを装備したLinuxが動作するサーバPC 管理対象PC向けのディスクイメージを保存するストレージ領域
----------	---

■価格

販売価格	オープンプライス
------	----------

**This product includes software developed by Bill Paul.

※VTnrIIは、株式会社イーゲルの登録商標です。 ※その他、本カタログに記載された商品名は、各社の各国における登録商標または商標です。

■ お問い合わせ

株式会社イーゲル



〒180-0006
東京都武蔵野市中町1-16-10 日本生命武蔵野ビル5F
TEL : 0422-50-2810 FAX : 0422-50-2811
E-mail : vthrii@igel.co.jp
www.igel.co.jp

販売代理店